

ワクチン接種強化期間の設定

年末をワクチン接種強化期間（11月中旬から12月下旬）と位置づけ、県接種会場の利便性向上や、小児接種の促進に取り組むとともに、普及啓発を強化する。

1 県接種会場の利便性向上（12月～） （オミクロン株対応ワクチンの早期接種、初回接種の年内完了）

- ① 予約なし接種の再開、夜間接種の拡大〔週1日(金)⇒週2日(金・土)〕
 - ② ファイザー社 2 価ワクチン(BA.4/5)の接種機会等の拡充
 - ・接種日の拡大〔週2日(木・日)⇒週4日(火・木・金・日)〕
 - ・対象年齢の拡大〔16歳以上⇒12歳以上〕
 - ③ モデルナ社 2 価ワクチン BA.1からBA.4/5への切替え〔週3日(月・水・土)〕
- ※武田社ワクチン(ノバックス)については、11月8日以降、4回目接種も可（神戸第1・2会場,姫路会場）
ただし、11月8日以降に3、4回目接種を行った場合、その後、m-RNAワクチンの接種は不可

オミクロン株対応ワクチン(3回目以降)接種率(11/7)

	全体 接種率	うち高齢者 (65歳以上)
全国	6.8%	5.3%
兵庫県	6.1%	4.9%

初回接種(2回目完了)の接種率(11/8)

	接種率
全国	80.4%
兵庫県	78.3%

2 小児接種の促進に向けた取組 （第7波以降増加した、こどもの感染拡大防止・重症化予防）

- ① 副反応を疑う症状等に対する医療体制の強化(県立こども病院を追加)（別紙）
- ② 小児本人向けの啓発動画作成（今後、作成・公表予定）

小児接種(2回目)の接種率(11/7)

	接種率
全国	19.1%
兵庫県	10.3%

3 普及啓発の強化

- ① デジタルサイネージ等での普及啓発(約20カ所)
- ② ラジオ番組による啓発強化（Kiss-FM・ラジオ関西）
- ③ インターネット広告の活用とSNSによる情報発信強化

小児の感染状況

	第1～5波	第6波	第7波
期 間	—	R3.12.20 ～R4.6.17	R4.6.18 ～R4.10.12
新規感染者数 (期間累計)	78,771	357,118	583,807
うち10歳未満	4,689(6.0%)	58, 224(16.3%)	79, 946(13.7%)
うち10歳代	9,168(11.6%)	61, 037(17.1%)	82, 934(14.2%)

副反応を疑う症状等に対する医療体制の強化

新型コロナワクチン接種後の副反応については、まずは接種医・かかりつけ医等による受診・相談対応としているが、対応が困難な場合には、専門的な医療機関にて対応している。

⇒ 5歳～11歳対象の小児接種に加え、10月24日より生後6ヶ月～4歳への乳幼児接種が開始されたことを受け、専門的な医療機関に県立こども病院を追加する。

